

地域課題解決支援プロジェクト「廃校施設の利活用」 協議会

「廃校施設の利活用」協議会は、地域づくりの視点（地域をどうしたいのか、地域の課題は何か）から廃校の利活用を検討しています。これまで、事例から成功のかたちを読み解く成功事例の研究と、廃校を活用した地域活性化のストーリーをデザインし、事業計画を作成するという二段階に分けて協議を行ってきました。

平成30年度は、前年度に事業計画を作成した市町がそれぞれの取組を実証するため、必要に応じて協議会を開催して情報共有を行い、コーディネーターの山口氏のアドバイスを得ながら、来年度以降の自走に向けて、事業を推進していきます。

◆ **参加市町村**

玉野市、高梁市、備前市、真庭市、美咲町（5市町）

◆ **コーディネーター**

津屋崎ランチ代表 山口 寛 氏

◆ **現在までの進捗状況等**

段 階	ステップ		タイトル	内 容
平成29年度	Phase1	第1回	STEP1 (4月27日)	全体説明 現状把握 ■ 年間の進め方について ■ 各自治体の地方創生戦略プランの共有について ■ 廃校利用の事業計画を立てる上での留意点について
		第2回	STEP2 (5月31日)	プロセスと 結果の 成功に学ぶ ■ 施設を取り巻く物語（生まれるまでの物語と利用中の物語）の共有 ■ 事例に見る公共的施設（廃校に限らない）の役割
		第3回	STEP3 (7月3日)	事例 ヒアリング 共有 ■ 施設を取り巻く物語（生まれるまでの物語と利用中の物語）の共有 ■ 事例に見る公共的施設（廃校に限らない）の位置付け
	Phase2	第4回	STEP1 (7月18,19日)	企画作成1 ■ 廃校利用の取り組みテーマの設定 ■ 事業化に向けたプロセス・デザイン（1、3、5年）づくり
		第5回	STEP2 (9月5日)	企画作成2 ■ 廃校利用を進める上での各市町の課題確認 ■ 真庭市をモデルケースとした廃校利用に向けたプロセス
		第6回	STEP3 (10月10日)	事業計画案 策定 ■ 3年間のプロセスデザインを事業計画案にまとめる ■ 平成30年度のプロセスデザインを事業計画案（仕様書）にまとめる
		第7回	STEP4 (11月9日)	事業計画 相談会 ■ 各市町で作成した事業計画案についてコーディネーターと面談
		第8回	STEP5 (2月7日)	次年度に向けた 作戦会議 ■ 来年度の事業計画の確認及び各市町とコーディネーターとの関わり方の確認
平成30年度	第1回 (5月31日)		現状把握 ■ 現在の廃校を取り巻く状況と今年度の事業計画の確認	
	第2回 (1月23日)		成果確認 ■ 現在までの取組の確認	

協議会の様子



協議会での事例発表の様子



旧高梁市立西山小学校でのワークショップの様子



旧真庭市立上田小学校での地元の方を交えたワークショップの様子



来年度に向けた事業計画の発表・打ち合わせの様子